

暮らし・定住・未来創造

広報

# しんじょう 6

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.702



新庄市役所 Tel22-2111  
ファクス22-0989

新庄市ホームページ  検索  
<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>  
メール [info@city.shinjo.yamagata.jp](mailto:info@city.shinjo.yamagata.jp)



国重要無形民俗文化財  
ユネスコ無形文化遺産候補



しんじょうの農業





### 表紙の写真

新庄の農業はやはり稲作が中心ですが、近年はさくらんぼをはじめとする新たな作物への取り組みも進んでいます。生産者、加工・流通販売業者、そして消費者。風土に根差した産業である「農業」に、皆がそれぞれの立場で関わっていくことは、農業だけでなく、地域全体に潤いを与えてくれることでしよう。

写真右から、ニューグランドホテル丹野嘉彦総料理長、さくらんぼ生産者の高橋和也さん、指村僚汰さん、井上順一さん、井上孝夫さん、市農林課の箱山、もがみ物産協会阿部美和さん



## 広報

# しんじょう6

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.702

### 目次◎CONTENTS

#### 特集／SHINJO AGRICULTURE

- 3 しんじょうの農業 現状と目指すところ
- 10 区長紹介
- 12 市庁舎耐震工事が始まります
- 13 不定期連載  
HIGH SCHOOL REPORT  
われら子育て応援企業
- 14 まちとび
- 16 お知らせなど
- 20 こてんぐ隊がゆく

## 市長コラム

山尾順紀



### 新庄市総合教育会議

法律改正に伴い、平成27年4月からすべての地方公共団体に総合教育会議が設置され、市では、5月13日に平成28年度の総合教育会議を行いました。

昨今の教育環境の変化に対応するため、市長が教育行政に果たす責任や役割を明確にし、公の場での教育政策について議論し、市長と教育委員会両者が教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたることを求められています。

今回は、昨年開催した新庄市総合教育会議で決定した、第4次新庄市振興計画「新庄市まちづくり総合計画」の教育部門を新庄市教育大綱に代えることを決めましたが、この一年間で変化したことなどについて文言の追加、訂正を行いました。例えば平成27年に開校した萩野学園の記述を追加したり、小中学校施設の耐震工事についての「予定」を「全て終了」に直したりしています。また、私からは学校施設の整備充実で、防犯カメラの設置について、市民が輝く文化芸術では、文化財の発掘調査活用が手薄になっている点、高等教育機関との連携では、職業教育としての人材育成などについて意見しました。教育委員会からは、学習支援員の更なる充実を要望いただきました。また、つますきのあるお子さんの比率が年々上がっているとの報告もありました。

本市の宝である子ども達の教育に力を入れるのは当然のこととして、年々重くなる現場の先生の負担も和らげる必要があります。今後とも、総合教育会議の趣旨を生かして教育委員会としっかり連携してまいります。



SHINJO  
AGRI  
CULTURE

# しんじょうの農業 現状と目指すところ

平成24年の新庄市農業総生産額は約41億円で、産業全体に占める割合は3.2%となっていますが、寄与度は製造業やサービス業と共に0.4となっており、農業を取り巻く流通部門やサービス部門の存在も考慮すると、市の経済に与える影響はかなり大きい状況にあります。

このたび、5年ぶりに実施された農林業に関する総括的調査、2015農林業センサスの調査結果が公表され、就業・生産構造などの実態が浮き彫りとなりました。今回の特集では、「現状と目指すところ」と題し、センサスの調査結果や厳しい農業情勢の現状を踏まえながら、農業所得の向上を目指しやりがいのある農業を確立するための方策(キーワード)を探ります。





# しんじょうの農業 現状と目指すところ

## ■ 農林業センサスとは

農林業センサスは、日本の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域における土地資源など、農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計を作成し、提供することを目的に、農林水産省が5年ごとに行う調査です。昨年度行われた調査(2015年農林業センサス)の結果が公表されており、5年前(平成22年)の結果と比較して、新庄市においては次のような特徴がありました。

## ■ センサスにみる市の特徴

① 農業経営体が13.4%減少  
200経営体が減少したものの、県平均の減少率17.2%を下回っており、他産業への流失が県内他地域よりも少ない状況でした。(図1)

② 10ヘクタール以上の経営規模が拡大  
10ヘクタール未満の各階層で経営体数が減少したのに対し、10ヘクタール以上の

各階層で増加しました。担い手への農地集積が進んだと言えます。(表1)

③ 販売金額が700万円以上の経営体が大きく減少  
平成26年の米価下落が大きく影響していると思われる、ほぼすべての階層で経営体数が減少しています。(表2)

④ 販売金額1位の部門別経営体数  
露地野菜、花き・花木の部門で増加しているものの、構成比をみると、稲作が90.6%、次いで露地野菜が3.7%となっています。稲作主体の農業経営がほとんどであることが分かります。(表3)

⑤ 農業生産関連事業を行っている経営体は減少(表4)  
⑥ 平均経営耕地面積は3.30ヘクタールから3.79ヘクタールに増加  
新庄市や最上地域の借入耕地が大幅に増加しており、規模拡大が進んでいます。

⑦ 類別作付(栽培)の状況  
類別経営体数は、雑穀・野菜類が増加し、作付面積は、雑穀(そばなど)、果樹類が増加しました。(表5、6)

⑧ 家畜の飼養経営体数と頭羽数

家畜の飼養経営体数は、前回に比べると、採卵鳥を除いて減少しています。また、1経営体あたりの飼養頭羽数は、肉用牛と採卵鳥で減少し、乳用牛で増加しています。

## ■ 農業をめぐる情勢

経営体(農家)の減少、販売金額の減少など、センサスの結果から厳しい状況が垣間見えますが、全国的に次のような課題があります。まず、米価の下落傾向と米政策の見直しです。以前から低迷していた米価ですが、平成26年には需要と供給のバランスが崩れて主食用米の値段が大きく下がり、深刻な影響が出ました。現在は、国の政策により主食用米から飼料用米への転換が進められ、需給バランスが何とか保たれている状況ですが、従来から続く米離れや人口減少により、需要減少に歯止めがかかっていません。

また国は、平成30年産米より、行政による生産数量目標の配分を行わずに、生産者などが需要に応じて生産を行うこととしており、米政策の大きな見直し



(表4) 農業生産関連事業を行っている経営体の事業種類別経営体数

	農産物の加工	消費者に直接販売	貸農園・体験農園等	観光農園
平.27	13	88	1	2
平.22	28	120	1	6
増減率(%)	△53.6	△26.7	0	△66.7

※「農家民宿」、「農家レストラン」、「海外への輸出」に関する経営体は両年とも実績なし

(表5) 類別作付(栽培)経営体数

	作付(栽培)実経営体数	類別作付(栽培)経営体数				
		稲	麦類	雑穀	いも類	豆類
平.27	1,257	1,207	1	125	17	43
平.22	1,430	1,388	—	110	26	63
増減率(%)	△12.1	△13.0	100.0	13.6	△34.6	△31.7
		工芸農作物	野菜類	花き類・花木	果樹類	その他の作物
平.27		2	327	58	23	73
平.22		4	269	66	23	16
増減率(%)		△50.0	21.6	△12.1	0	356.2

(表6) 類別作付(栽培)面積 (単位:a、%)

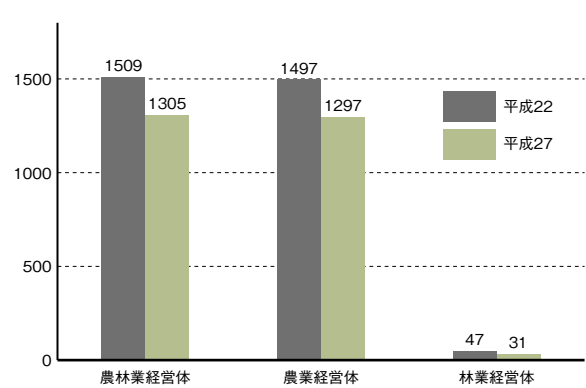
	作付(栽培)面積	類別作付(栽培)面積				
		稲	麦類	雑穀	いも類	豆類
平.27	384,368	327,947	—	31,151	286	4,229
平.22	402,895	357,552	—	22,406	85	4,707
増減率(%)	△4.6	△8.3	—	39.0	236.5	△10.2
平.27構成比(%)	100.0	85.3	—	8.1	0.1	1.1
平.22構成比(%)	100.0	88.7	—	5.6	0.02	1.2
		工芸農作物	野菜類	花き類・花木	果樹類	その他の作物
平.27		—	13,347	989	1,455	4,754
平.22		150	15,020	1,445	1,153	378
増減率(%)		△100.0	△11.1	△31.6	26.2	1157.7
平.27構成比(%)		—	3.5	0.3	0.4	1.2
平.22構成比(%)		0.04	3.7	0.4	0.3	0.09

(表7) 家畜の飼養経営体数と1経営体あたり飼養頭羽数 (単位:経営体、頭、100羽、%)

	飼養経営体数(1経営体あたり飼養頭羽数)		
	平.27	平.22	増減率(%)
乳用牛	30(28.5)	31(28.3)	△3.2 (0.7)
肉用牛	85(11.4)	99(13.8)	△14.1 (△17.4)
豚	—(—)	1(—)	△100.0 (—)
採卵鳥	6(377.2)	4(595)	50.0 (△36.6)



(図1) 農林業経営体数



(表1) 経営耕地面積規模別経営体数

	実数(経営体)		増減率(%)	構成比(%)	
	平.27	平.22		平.27	平.22
計	1,297	1,497	△13.4	100.0	100.0
経営耕地なし	7	9	△22.2	0.5	0.6
0.3ha未満	—	—	—	—	—
0.3~0.5	48	84	△42.9	3.7	5.6
0.5~1.0	121	156	△22.4	9.3	10.4
1.0~2.0	278	333	△16.5	21.4	22.3
2.0~3.0	234	273	△14.3	18.1	18.2
3.0~5.0	288	331	△13.0	22.2	22.1
5.0~10.0	259	272	△4.8	20.0	18.2
10.0~20.0	52	32	62.5	4.0	2.1
20.0ha以上	10	7	42.9	0.8	0.5

(表2) 農産物販売金額規模別経営体数

	実数(経営体)		増減率(%)	構成比(%)	
	平.27	平.22		平.27	平.22
計	1,240	1,445	△14.2	100.0	100.0
販売なし	12	42	△71.4	1.0	2.9
50万円未満	116	147	△21.1	9.4	10.1
50~100	169	172	△1.7	13.6	12.0
100~200	290	306	△5.2	23.3	21.2
200~300	198	237	△16.5	16.0	16.4
300~500	203	237	△14.3	16.4	16.4
500~700	102	98	4.1	8.2	6.8
700~1,000	57	98	△41.8	4.6	6.8
1,000~1,500	62	63	△1.6	5.0	4.3
1,500~2,000	16	25	△36.0	1.3	1.7
2,000~3,000	11	13	△15.4	0.9	0.9
3,000万円以上	4	7	△42.9	0.3	0.5

(表3) 農産物販売金額1位の部門別経営体数

	実数(経営体)		増減率(%)	構成比(%)	
	平.27	平.22		平.27	平.22
販売のあった経営体数計	1,228	1,403	△12.5	100.0	100.0
稲	1,113	1,292	△13.9	90.6	92.1
露地野菜	46	40	15	3.7	2.9
施設野菜	1	2	△50	0.1	0.1
果樹類	3	3	0	0.2	0.2
花き・花木	14	13	7.7	1.1	0.9
酪農	18	21	△14.3	1.5	1.5
肉用牛	24	24	0	2.0	1.7
養豚	—	1	△100	—	0.1





も行われていま  
す。

そして、TPP  
合意がどう影響  
してくるかも重要  
な点です。米につ  
いては、新たにアメ  
リカやオーストラ  
リアに国別枠（S  
BS枠）を設定す  
るものの、国別枠  
の輸入量に相当

する国産米を政府が備蓄米として買  
入れるとしており、県では、国産米への影  
響は少ないものの、業務用米を中心に価  
格の引き下げが懸念されると分析されて  
います。牛肉は、段階的に関税を9%ま  
で引き下げるものの、輸入急増に対応す  
るセーフガードを設定するとしています  
が、県では、枝肉価格の低下を懸念して  
います。乳製品では、脱脂粉乳の代替と  
なるホエイやチーズの輸入増により、北海  
道の加工向け生乳が都府県に供給され、  
県産の飲用乳と競合する恐れがあると  
分析しています。

## 所得向上とやりがいのある 農業を確立するキーワード

これらを踏まえると、稲作以外の収益  
性が高い農産物による経営の多角化・複  
合化を今まで以上に推進し、農業産出  
額を安定・強固なものにしなければなり  
ません。地域一体となった振興作物への転

換、またそれを地域で盛り上げる地産  
地消の取り組みが必要となります。キー  
ワードは「マーケットインの思想」。需要を  
見極めた作物選定が求められていること  
を踏まえ、市では次のように取り組みを  
進めています。

### ①若手農業者を育てる

県の年齢階層別農業就業人口では、  
45～50代の農業者が特に減少しており、  
地域を支える世代の確保を急ぐ必要が  
あります。就農に関する情報提供を適  
切に行い、就農を促進します。特に「青年  
就農給付金制度」の利用促進、市営営  
農塾「勇氣塾」や「仮称」担い手育成セン  
ター」などでの実践研修も充実します。

### ②農業の会社を創る

農業機械の共同利用や共同作業によ  
る所得向上、集落の活性化につながる集  
落営農の組織化、Uターン就農などの受け  
皿となる農業法人を育成し、地域の活性  
化につなげます。研修会を通じて経営能  
力の向上や情報交換、事業アイデアの検  
討と実践などの機会を作っていきます。

### ③産地を造る



「にら・ね  
ぎ・アスパラ  
ガス」について  
は、県内トッ  
プの生産量  
を誇る最上  
地域です。収  
益性の高い園  
芸作物と言

われ、地の利に合った栽培方法が確立さ  
れてきたことから、より一層強い産地にし  
ていきます。

また、冬期品目として山菜王国もがみ  
の促成栽培「たらの芽・うるい・ふきのと  
う」があります。特にたらの芽栽培は全  
国的にも先進地として知られています。  
これらを有効に取り入れながら、一年を  
通じて安定した計画的な農業経営を進  
めます。

### ④売れる米を作る

人口減少などに伴い今後需要減少  
が見込まれるため、主食用米については  
小売現場ではより美味しい米、安全な米  
など高付加価値が求められます。有機・  
特別栽培などによる契約栽培や直販の

取り組みが増えており、食味コンクールに  
出展するなど、良食味米の取り組みを推  
進します。

### ⑤大豆・そば

米の需要が落ち込む中、米に変わる土  
地利用型の作物として生産を推進して  
います。加工原材料として国内での需要  
があり、また収支バランスのとれた品目  
です。安定した品質と収量を確保するた  
め、栽培管理や技術を共有するための研  
修機会を増やします。この地により適し  
た品種や作柄の検討、排水対策を支援  
するとともに、なたねや、トウキなどの薬  
用植物の導入についても検討を進め、畑  
作物への転換を進めます。



アスパラガス  
早坂 薫さん

JA 新庄もがみ北部アスパラガス生産組合

約10年前から栽培しており、2、3年前から規模を拡大  
しました。当初は本を読んで勉強したり、先進地である最  
上町や農協に指導を仰いで手探りで始めましたが、最近  
は地域でも仲間が増えてきたので、お互いに情報交換し  
ています。アスパラガス栽培は、1度植えると約10年収穫  
できることと、軽く、においがいい等作業労力が比較的軽  
いことが魅力です。若者からお年寄りまで作業できると思  
います。春先の収穫期は田植えと重なってしまうので大  
変ですが、細く長くやっていきたいと思っています。





そば  
三原幸一さん  
小泉転作組合

そばの生産に取り組む一方、他地区のそば生産組合の刈取り・調整の作業受託も行っています。昨年度、この地域ではそばが不作でしたが、耕起を複数回行い、時期を逃さず播種・刈り取りを行ったことで、平年並みの収量を確保することができました。

そばは稲作と比べ、生産にかかる労力が少なく済むことが魅力です。最近では卸売業者さんから直接取引の依頼が来るようにもなりました。今後も生産組合の仲間と一緒に、生産技術の研さんを重ね、安定的な生産と品質の向上を目指していきたいです。

### 【水稲・大豆・そばの10a 当たり所得比較】

大豆やそばは、水稲に比べて生産にかかる経費や労働時間が少ないことに加え、直接支払交付金などの制度が充実しています。

※「元気だもがみの農業(県農業技術普及課作成)」を参考に試算(単位:円)

収入の部	大豆(180kg)	そば(67.5kg)
販売額	21,000	16,500
雑収入(交付金など)	68,450	34,700
収入計	89,450	51,200

経費の部	大豆	そば
種苗費	3,000	2,000
肥料費	6,000	3,000
農業費	4,000	0
減価償却費	8,000	0
動力光熱費	2,000	1,000
その他経費	13,000	15,000
経費計	36,000	21,000

所得・労働時間	大豆	そば
所得額	53,450	30,200
労働時間	9.8時間	5.0時間

※水稲の場合の労働時間は、22.5時間となっています。



にら

5月11日、市内関屋の「JA 新庄市ゆきむろ倉庫」から、新庄・最上地域のにらが関東方面の市場に初出荷されました。新庄・最上地域において転作作物として導入されたにらは、栽培面積・販売額ともに県内の9割以上を占めており、昨年は最上地域全体で11億円の販売額となりました。新庄市内においても約100戸の農家が栽培しています。最上統一ブランドの「達者 de 菜(たっしゃでな)」として、新庄・最上のにらは全国的にも上位に入る生産量を誇り、市場からも高い評価を得ています。



大豆  
奥山和久さん  
泉田二大豆そば生産組合

「泉田二大豆そば生産組合」として、6名の組合員とともに大豆生産に取り組んでいます。組織化して生産に取り組む、播種以降の作業を分担して行うことで、作業の省力化を図っています。近年では、地域の加工業者さんにご縁があり、味噌の原材料として私たちの大豆を使っていただくといった連携も生まれています。今後も作付面積を拡大し、生産量も平均200kg/10a 以上を目指し、天日乾燥の導入など生産技術の向上に取り組む、良質な大豆の生産を目指していきたいと考えています。





畜産(養鶏)

佐藤浩治さん

塩野



私は、一昨年よりブロイラーの養鶏に取り組んでおり、市内の食鳥処理場へ出荷後、地元スーパーや飲食店にて提供されています。ブロイラーには、私が生産する飼料用米「ふくひびき」を給餌していますが、養鶏業を営む上で飼料が経費の大部分を占めています。いかに経費を削減するかを考えたとき、自給飼料の確保が重要なポイントとなります。水田を有効に活用し、地域をあげての飼料用米や酪農・肉用牛経営のための稲発酵粗飼料の生産と利用の拡大に期待しています。



⑥畜産

この20年

で畜産農家の数は減少しましたが、近年は個別に規模拡大が進み、全体の飼養頭数は維持されて

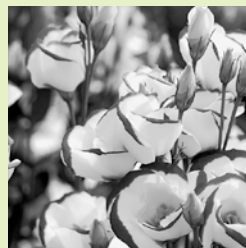
いる傾向にあります。効率的な経営に関する研修と、耕畜連携による地域資源循環(堆肥生産と活用)を推進します。また、牧草や稲発酵粗飼料などの生産飼料自給率を高めるため、子実トウモロコシの新規導入検討や、それらに取り

組む組織的な活動を支援します。

⑦花き

切花では特に「トルコギキョウ」が地域の主力品目として栽培され、首都圏市場などにおいて品質の良さが高い評価を得ています。また「りんどう」は地域の気象条件にあった品目として露地栽培作物として注目しているほか、最近特に、市場で高値で推移している「カスミンウ」は、主役になり得る花として引合いがあることから、導入を検討しています。産地の強みを生かして高付加価値化に取り組みながら、安定的な規模の拡大と生産者増を目指します。生産者が連携してのイベントや花博など商談会への出席などを支援し産地化をさらに進めます。

⑧果樹



花き

高橋 学さん

新庄市花き連絡協議会



私は、ハウス9棟にてトルコギキョウを栽培しています。この地域の気候特性である昼夜の寒暖差が栽培に適しており、品質が良く評価の高いトルコギキョウを首都圏に出荷できていることが強みと感じています。

また、水田からの転作に適した「りんどう」の栽培にも興味があります。県オリジナル品種の市場評価が向上してきていることなどにより栽培者数、生産量ともに増加していることから、今後の産地拡大に向けて活躍できればと思います。

農産物直売や地産地消飲食店などと連携し、地産地消の推進を図ります。

いずれの取り組みにおいても多様な機会やメディアを活用し、販路拡大に努めます。

⑩伝承野菜

最上地域の貴重な在来農産物を「もがみ伝承野菜」として登録しています。本市では、「くるみ豆」などの豆類や「最上かぶ」などの地かぶ、また大字本合海畑地区で伝承されている「畑なす」があります。いずれも希少な作物ですが地域を物語るうえで貴重な作物です。6次産業化と組み合わせながら取り組みを進めます。

⑨6次産業化  
地域の農産物を原料に生産・加工・販売などの連携から、地域ならではの商品化を進め、地域性を強みに需要に合った商品の芽だしと販路拡大に取り組みます。同時に農家が行う農産加工販売のスキルアップと販路拡大を進めます。また、



果樹(さくらんぼ)  
井上孝夫さん  
新庄市果樹研究会

父が平成14年に大苗を導入し栽培を始めたことがきっかけで、県立農業大学校(現:農林大学校)でさくらんぼを専門に学びました。さくらんぼは収穫できるまで5年はかかるので根気が必要ですが、数年先を想像しながら樹の管理をするのは楽しいと感じています。食べてもおいしいのも魅力のひとつ。収穫前の朝の味見は格別です。商品に同封したチラシをみて来てくれるお客様と話したりするのも嬉しいです。新庄は産地としては小さいですが、今は仲間も増えて、いいさくらんぼが作れるようになってきているので、販売方法を工夫しながら、ゆくゆくは規模を拡大していきたいです。



6次産業化(加工販売)  
西山農業レディース会

私たちは、漬物に欠かせない「塩蔵しその実」の栽培・加工に取り組んでいます。昨年度、地域の販売業者さんからのご紹介で、広島県の手佃煮業者さんが良質なしその実を求めているのを知ったことをきっかけに、これまでばらばらだったしその実の栽培・加工技術の統一に取り組みました。

遠く広島の手佃煮に、私たちのしその実が使われ、美味しい笑顔が生まれていることが励みになっています。今後も、品質の向上と生産量の増加に取り組み、ニーズに応えていけるよう活動していきます。

H27新庄市農産物品目別産出額  
(主なもの。農林課独自調査)

品目名	産出額/千円(産出額全体に対する割合)
主食米	32億5,181万円(61.9%)
大豆	1,065万円(0.2%)
そば	2,521万円(0.5%)
にら(畑作1位)	2億6,275万円(5.0%)
ねぎ(畑作2位)	1億3,842万円(2.6%)
たらの芽	4,074万円(0.8%)
うるい	4,610万円(0.9%)
きゅうり	584万円(0.1%)
アスパラ	401万円(0.1%)
畜産「和牛」	3億7,734万円(7.2%)
畜産「酪農」	4億5,473万円(8.7%)
花き「トルコ」	1億6,073万円(3.1%)
花き「ストック」	1,306万円(0.2%)
花き「りんどう」	479万円(0.1%)
総計	52億5,122万円

地方創生の実現に向け、地域の風土に密接に関わる産業である「農業」は大きな潜在力を秘めています。産業としての底上げや青年層の夢を育み、生産者と消費者が、ともに継続的に幸せを実感できる仕組みを創り上げましょう。

冒頭触れたように、本市の基幹作物である主食用米の需要は年々減少しています。このため、畜産や園芸との複合経営はもとより、収益性の高い農産物の産地化や、農産物の付加価値を高める工夫、新たな販路の拡大など、多岐にわたる戦略が継続的に求められるようになりましした。例えば、ラズベリー会の活躍などベリリー類の栽培者が増えてきたこと、またトウキやウコンなどの生薬栽培が検討されていることなど、新たな取り組みも見られます。

■はなむらじ



# 市民と市政をつなぐ

## 各地区の区長さんを紹介します

5月9日、新庄市区長総会が開催され、212地区の区長に委嘱状が交付されました。区長は、市の非常勤特別職として、地区内の世帯数の把握や月二回の広報物の配布・回覧などを通し、市の情報を地区住民にお知らせしています。また、「区長と市長のまちづくり会議」など、さまざまな機会を通して、地域の課題や市政への意見をまとめ、市との調整を図る役割を担っています。地域住民同士のつながりが希薄になったといわれる昨今ですが、住みよい地域をつくるため、区長を中心に住民全員で地域の課題解決に取り組むことができるよう、ご協力をお願いします。

◎総合政策課地域支援室 Tel内線217



区長への委嘱状交付



市主催の区長総会(市民プラザ)

茶屋町	鍛冶町	吉川町	中山町	常葉町三区	常葉町二区	常葉町一区	下万場町	上万場町	石川町	三本橋	水上町	桜馬場	下神明町	上神明町	小泉	中山	一本柳	梅ヶ崎	月岡	小月野	木柴町	田満寺町	西町	泉ヶ丘	冷水沢	滝ノ倉	上西山	谷地小屋	野中	中川原	北新町団地	北新町	高壇	荒小屋	太田	北部地区	
須田喜一	三浦大三	富樫孝雄	高橋禎一	星川満	三原茂	笠原啓之	荒川力	藤澤周一	今田キミ子	山科謙一	高橋靖雄	竹田眞一	阿部一郎	白谷勝義	三原常男	亀井與志治	多田賢一郎	阿部吉彦	武田勝	亀井芳高	佐藤栄一	菅原秀	伊東正一	矢口栄	星川敏	阿部則夫	早坂國男	高橋英雄	今田辰雄	三原信継	大坂チエ子	西田信子	田中正見	黒澤修	小野善次		
宮内三	宮内二	宮内一	教育センター前	御堀端南	御堀端西	御堀端東	下堀端南組	下堀端北組	泉町	岡崎町	下仲町	仲町	大正町	上堀端	土手の内	松町二区	松町一区	川西6区	川西5区	川西4区	川西3区	川西2区	川西1区	川原町	庚申	蛇塚	上野	飛田	新田	あたご町	下西山	西部地区	小松室団地	明倫通り	中道町	上茶屋町	
阿部久男	元木歳男	菅信二	船木智正	小野和夫	齋藤利寛	金岩雄	加藤岩雄	庄司壽勝	洪江志行	矢口孝	星川清昭	奥山賢一	辻真一	白倉祐一	皆川明	押切守	長澤隆	伊藤孝志	中野光雄	田口五郎	佐藤靖	森喜美雄	森孝一	伊藤恵	伊藤栄一	佐藤圭一	柏倉政	佐藤一男	中鉢義之	二ノ宮涉	中嶋一文	大沼宏一	渡部孝徳				

あじさい表彰

(勤続20年以上の退職者)

長倉 康爾さん

(常葉町二区/24年間)

あじさい感謝

(勤続10年以上の退職者)

武田 清夫さん

(住吉町/18年2ヶ月間)

小林 清美さん

(中山/10年間)

区長協議会感謝状

(勤続5年以上の退職者)

阿部 勲さん

(新田/8年間)

佐藤 寛さん

(本合海一/8年間)

松田 幸治さん

(畑/8年間)

長沼 金一さん

(高壇/6年間)

小野 春雄さん

(川原町/6年間)

矢口 忠さん

(南紙渡町/6年間)

浅野目一夫さん

(大谷地/6年間)

柴田 洋和さん

(泉田駅前/6年間)

渡辺 庄一さん

(常葉町三区/5年間)

長きにわたり区長としてご尽力いただき、ありがとうございます。

中部地区

千門町1区	長沼 敏
千門町2区	柴崎 善次
千門町3区	荒木 茂
宮内新町	小山田 昭
上仲町	矢口 正義
上南本町	井上 和郎
下南本町	深田 裕一
馬喰町	長澤 正機
清水川町	叶内 洋一
山片町	五十嵐 徹
落合町	小川 秀夫
栄町	岸田泰治郎
御長柄町	伊藤喜一郎
上名古屋敷	佐藤 新一
東下名古屋敷	佐藤 寛稔
西下名古屋敷	小関 俊也
南紙渡町	田中 和夫
北紙渡町	菅江 憲一
上沖の町	安達 久和
下沖の町	菅藤 満昭
若葉町中央	小川 明男
若葉町東	齋藤 高
駅橋内	池山 僚一
春日町	稲川 辰也
曙町	渡部 幸子
住吉町	新國 清二
吉袋	齋藤 彰
東本町	今田 雄三
東町	樋渡 勝彦
東天町	高橋 浩
柳町	西塚ツエ子
上北本町	高橋 廣道
下北本町	伊東 洋一
横町	本澤 昌紀

東部地区

千門町1区	長沼 敏
千門町2区	柴崎 善次
千門町3区	荒木 茂
宮内新町	小山田 昭
上仲町	矢口 正義
上南本町	井上 和郎
下南本町	深田 裕一
馬喰町	長澤 正機
清水川町	叶内 洋一
山片町	五十嵐 徹
落合町	小川 秀夫
栄町	岸田泰治郎
御長柄町	伊藤喜一郎
上名古屋敷	佐藤 新一
東下名古屋敷	佐藤 寛稔
西下名古屋敷	小関 俊也
南紙渡町	田中 和夫
北紙渡町	菅江 憲一
上沖の町	安達 久和
下沖の町	菅藤 満昭
若葉町中央	小川 明男
若葉町東	齋藤 高
駅橋内	池山 僚一
春日町	稲川 辰也
曙町	渡部 幸子
住吉町	新國 清二
吉袋	齋藤 彰
東本町	今田 雄三
東町	樋渡 勝彦
東天町	高橋 浩
柳町	西塚ツエ子
上北本町	高橋 廣道
下北本町	伊東 洋一
横町	本澤 昌紀

稲舟地区

鳥越1区	高橋 和彦
鳥越2区	沼澤 秀夫
鳥越3区	伊藤 文也
鳥越4区	田宮 知子
鳥越5区	細谷 誠二
鳥越6区	松田 幸徳

萩野地区

鳥越7区	後藤美起男
駒場	高橋 誠
二ツ屋	林 房俊
拓生	菅原 剛
柏木山	齊藤 健一
休場	阿部 保
市野々	矢口 正裕
松本1区	早坂 正雄
松本2区	柿崎 敏伸
松本3区	伊藤 定雄
新松本町	大場 光一
仁間	矢口 重一
福田	小室 幸吉
野際町	長澤喜久雄
本宮1区	小野 和男
本宮2区	横山智恵子
角沢	岩井 利夫
大谷地	高山 和家
清水	森 孝
菅沢	柿崎 広昭
土内	柴倉 秀一
二枚橋	島腹 正次
仁田山一	笹木 義昭
仁田山二	星川 定行
萩野一	柿崎 二夫
萩野二	加藤 志郎
萩野三	加藤 潔
萩野四	伊藤 好一
吉沢	奥山 康彦
黒沢	奥山 雅弘
泉田一区	小野 吉美
泉田二区	奥山 省三
泉田三区	井上 茂雄
泉田四区	海藤 靖彦
泉田五区	笹 昭一

八向地区

桜通り東	広野 広司
桜通り西	三上 勇一
旭通り	中村 清
泉田駅前	西岡 茂
往還	小野寺信二
往還新町	高橋 新作
横根山	香澤 憲一
横根山東	菊地 義男
赤坂	伊藤 啓作
昭和一	大津 正昭
昭和二	加藤 洋
昭和三	赤塚 正昭
昭和四	白畑 義彦
昭和五	荒澤 昇
塩野	柏倉 昭三
柏木原	高橋 良人
本合海一	佐藤 俊雄
本合海二	斎藤 賢一
本合海三	早坂 明
本合海四	元木 英幸
本合海五	斉藤 才吉
本合海六	斉藤 正二
本合海七	加賀 政雄
本合海八	元木 公一
畑	松田 一雄
宮野	清水 領一
福宮	芳賀 祐悦
長坂	佐藤 茂安
升形上一	須田 吉久
升形上二	須田 柱一
升形上三	庄司 孝一
升形上四	矢口 裕二
升形上五	伊藤 洋吉
升形下	土田 三義
前波	奥山 歳美
	熊坂 實





# HIGH SCHOOL REPORT

新庄東高等学校

自分の可能性を育てていくことができる学校です。

新東には、自分の夢や将来の目標に合わせて選べる4つのコース「E・A・S・T」があります。

また、どの部活動も高い意識と目標を持ち、日々の活動に励んでいます。

私が所属するEコースでは、少人数制でレベルの高い勉強ができ、とても充実しています。私は、これから始まる探求活動の授業でジェンダーについて研究したいと思っています。



2年 阿部 央さん

新体育館が、来春完成します▼



▲Aコース、台湾への研修旅行。市の親善大使となり、国際交流を広げます。



▲Sコース、インターンシップ。身近に社会を学びます。



▲Tコース、保存会の先生による隠明寺風の制作。地域とつながります。



▲全国で活躍する部活動。柔道選手権団体で2年ぶりの全国大会出場。

子育てと仕事の両立を支援する

## “われら” 子育て応援企業

新庄市子ども・子育て支援事業計画では、子育てしやすい職場環境の整備や企業のサポート体制確立の重要性が謳われています。また県では、女性の活躍促進や、仕事と子育ての両立支援などに取り組む企業を、取り組み内容に応じ、子育て応援企業優秀（ダイヤモンド）企業、実践（ゴールド）企業、宣言企業に認定しています。仕事と子育ての両立を支援している市内の子育て応援企業に、取り組みや考え方を聞いてみました。

応援企業その1

### 新庄土木株式会社



昭和50年に市内で設立。平成19年に現在の五日町へ移動。主な業種は建設業で、主に道路・河川、砂防、下水道工事を手がける。平成28年4月時点で従業員は21名(男19名、女2名)。平成26年7月に県が実践(ゴールド)企業として認定。

Q. 男女共に働きやすい職場づくりのために、どんな取組を行っていますか。

▲ 残業を減らすよう、意識付けするため、平成26年5月から「ノー残業 Day」を設定しました。上司が率先して、取り組むようにし、現在は、定着しております。また、平成26年6月から時間単位での有給休暇制度を導入しました。社員同士で連携しながら、半日単位で病院に行ったり、自分の用事に使ったりと活用されています。



Q. 若者応援や地域貢献を行っているとのことでしたが。

▲ 人材育成に力をいれており、社員に土木技師会で認定されている講座を受講するよう促し、毎年8~9人が定期的に受講していただいています。国家資格である土木施行管理技師1級を取得した人もいます。国の制度を活用しながら、受講費用は全額会社が負担しています。

地域貢献として、平成21年度から毎年、河川アダプト事業に協力しており、堤防・河川の水辺の草刈や清掃を実施しています。川西町河川公園を愛する会と連携しながら、今年は6月、9月に実施する予定です。

Q. 今後こういった取組を進めていきたいですか。

▲ 夏や冬、現場によっては始業・就業時間の変更など柔軟に対応を進めていきたいと考えています。小さなことからでも、コツコツと実施していき、会社としても従業員の福利厚生を向上させたいと考えています。





4/25~ **新庄まつり今年の風流一覧**  
📍ふるさと歴史センター



○平成28年新庄まつりの風流一覧が掲示されました。

5/1 **新庄市消防団春季消防演習**  
📍市立体育館



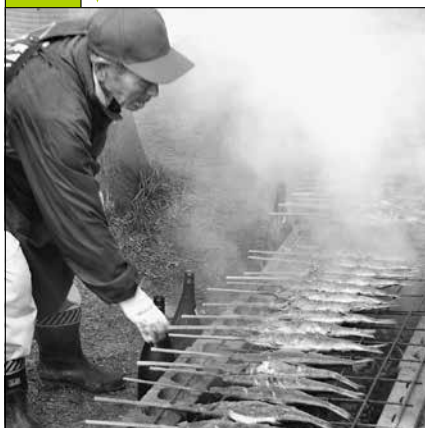
○雨のため、急ぎょ体育館で行われることとなりました。

5/2 **交通安全母の会啓発活動**  
📍新庄駅



○ゴールデンウィークにあわせて、新庄を訪れる人に交通安全を啓発しました。

~5/5 **第43回新庄カド焼きまつり**  
📍最上公園特設会場



○今年はいにくの天候でしたが、期間中4,500人の人出となりました。

5/14 **武者小路実篤句碑除幕式**  
📍市立図書館



○新庄信用金庫より市立図書館の庭園に新たな句碑が寄贈されました。

5/15 **萩野学園竣工式**  
📍萩野学園



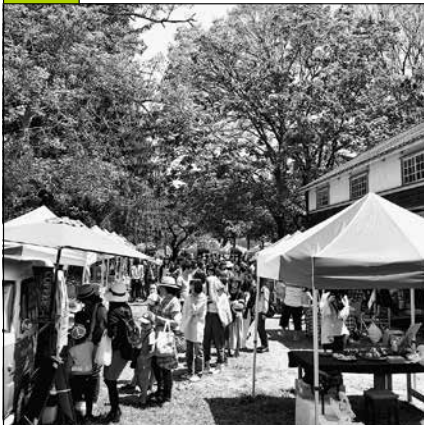
○萩野学園の全ての工事が終わり、この日竣工式を迎えました。

5/15 **子ども芸術学校活動スタート**  
📍市民プラザ



○それぞれの部門が、日ごろの活動報告をおこないました。

5/15 **今年最初の kitokito マルシェ**  
📍新庄市エコロジーガーデン



○第1回目となる春のパン祭りが開催され、過去最大の2,530人が来場しました。

5/20 **五輪壮行会応援フラッグ作成**  
📍萩野学園中期リーダー学年7年生



○日本代表壮行会で掲げる応援フラッグの作成を行いました。



## 広報しんじょうが全国広報コンクール2016で2部門入選しました。

山形県広報協会が毎年行っている、山形県広報コンクールにおいて、新庄市は広報紙部門で「広報しんじょう平成27年2月号」が、1枚写真部門で「広報しんじょう平成27年8月号」がそれぞれ特選を受賞し、ホームページ部門、広報企画部門を加えた合計4部門が、県代表作品として、日本広報協会主催の『全国広報コンクール』に出品されました。

全国広報コンクールでは、同じように全国から集まった全503点の作品が審査され、新庄市は、前出の1枚写真部門と、広報企画「しんじょうの種プロジェクト 郷土の偉人と愛郷愛土」が入選しました。

広報企画「しんじょうの種プロジェクト」は、市の若手職員が中心となり、詩人・宮沢賢治の弟子で、鳥越地区出身の農民活動家・松田甚次郎の功績に光を当て、地域活性化に向けた、さまざまな取り組みを行ったほか、地元鳥越地区や、小中学校などの教育分野、学習施設などに活動が波及したことが評価されました。

また、甚次郎に関連し、新庄演劇研究会が昨年9月に公演を行った『土に叫ぶ人 義農松田甚次郎』が、平成27年度に県内各地で行われた、130にものぼる、さまざまな分野の県民芸術祭参加事業の中から大賞を受賞し、このたびその受賞祝賀会も行われています。

今後も皆さんに愛される紙面を目指し、企画などもさらに工夫していきます。



▲左：広報しんじょう平成27年2月号「新庄魂」  
右：広報しんじょう平成28年8月号「260年目の心技体」



▲5月28日に行われた、新庄演劇研究会の平成27年度山形県民芸術祭大賞受賞祝賀会の様子

## しんじょう BOOKS



kitokito マルシェの出前図書館で青空おはなし会。消しゴムはんこワークショップなども開催しました。

### 今月の新着図書

#### 一般図書

- 市立ノアの方舟……………佐藤 青南
- ままならないから私とあなた…朝井リョウ
- 橋を渡る……………吉田 修一
- 伊達の企て……………近衛 龍春
- ローカル仕事図鑑……………技術評論社
- 子どもと楽しむ外遊び……………地球丸
- ときめく化石図鑑……………土屋 香
- 超図説はじめての海釣り……………学研プラス

#### 児童書

- 妖怪バス旅行……………広瀬 克也
- ピヨピヨおばあちゃんのうち…工藤 ノリコ
- わかってるもん……………ひろかわ さえこ
- 旅のお供はしゃれこうべ……………泉田 もと
- めざせスペシャルオリンピック…世界大会！
- ……………沢田 俊子
- DVDでレベルアップ！小学生の水泳弱点
- 克服BOOK……………メイツ出版





何してあそぼうかなあ



春の遠足inABESA (尾花沢市)

遊ぶものが  
いっぱい  
なにしてよう?

おべんとう  
おいしいね!



みんなでわいわい  
おべんとうたべた!

新庄市地域  
子育て支援センター

LINE@  
はじめました。

子育て相談お受けしています。

QRコード

ID@tee7591w  
LINEの友達追加から  
「ID検索」または  
「QRコード」で登録して  
ください!

## 子育てホットLINE

## Q&A

Q

歯が8本になり離乳食も増えてきたので歯磨きをしたいのですが、ガーゼでの拭き取りを嫌がり、押さえつけても逃げられてしまいます。どうしたら良いでしょうか。

A

子どもの「イヤ!」には、「痛いから」「興味関心が他にあるから」など理由が様々です。大人の都合で無理矢理するのは逆効果なので、機嫌が良いときなどのタイミングをみましょう。

楽しい雰囲気の中、口の周りを触ってスキンシップを取り、心地良い体勢や向きを工夫するなど意識しましょう。「動けない面倒な時間」ではなく、「親子の触れ合いの時間」になるといいですね。食後お茶を飲む習慣も虫歯予防に効果があります。徐々に歯磨きへの習慣づくりにつなげていきましょう。

最上地域初の女性弁護士にお気軽にご相談ください

**新庄ひまわり基金法律事務所**

<破産・過払い金> 債務整理初回相談無料  
離婚・相続・交通事故・その他法律相談など

法テラス無料相談取扱あり

山形県弁護士会所属 〒996-0024 新庄市多門町2-7ネバーランドビル2階  
弁護士 神永夕貴 ☎0233-28-7062

土・日も営業

**カイセイ**

「お泊り」できます **デイサービス**

栄養士の献立による 庭を見ながら リラクゼーション  
美味しい食事 お風呂 ウォーターベット  
マッサージ

新庄市末広町7-4 (荘内銀行新庄南支店あと) ☎29-2912

## 夜間休日診療所からお知らせ

◎健康課TEL内線516・夜間休日診療所TEL29-6300z

### 夜間休日診療所の利用状況について

#### 利用状況からの現状分析

夜間休日診療所は平成19年3月の設置から9年が経過しました。平成27年度の利用者数は4,441人で、休日の利用者は一日あたり平均35人以上と、大変多くの方にご利用いただきました。

患者の割合は、15歳以下が63.7%を占め、小児科の需要が高くなっています。また、住所別に見ると、新庄市内が59.6%と最も多くなっていますが、最上管内町村の利用者は35.3%に上り、新庄市内だけでなく、新庄・最上地域全体の一次救急医療機関の一つとして定着してきています。

#### 夜間休日の診療について

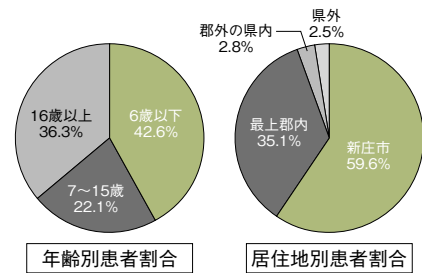
夜間休日診療所は、夜間・休日に比較的症状の軽い救急患者を対象に、応急的な診療を行うために設置されたもので、急な発熱や腹痛などの内科・小児科の初期診療を目的としています。時間外診療は、軽症と思われる場合は「夜間休日診療所」を、重症と思われる場合は「救急告示病院」を、というように症状に合った受診をお願いします。

◎受付時間：平日(月～土曜)／18:30～21:00

休日(日曜・祝日・12/31～1/3)／8:30～11:30、13:00～16:30

平成27年度夜間休日診療所の利用状況

	日数(日)	患者数(人)	平均(人)
平日夜間	296	1,963	6.6
休日	70	2,478	35.4
計	366	4,441	12.1



## 市内奉仕団体の紹介

◎成人福祉課TEL内線542

### 本宮一区で活動する赤十字奉仕団の紹介

日本赤十字社は、国際活動や災害救護活動など多岐にわたる活動を展開しています。その活動の中に「赤十字のボランティア活動を通じて、地域社会を住みやすくしよう」という気持ちで結成された地域赤十字奉仕団の活動があります。

新庄市では、本宮一区奉仕団が災害時の炊き出しなど多様な活動を展開しています。地域奉仕団の活動にご理解・ご協力願います。



▲団員一丸となつての炊き出し

#### 本宮一区赤十字奉仕団 巻エミ子委員長からのメッセージ

赤十字奉仕団を立ち上げて6年。突然の東日本大震災に何の活動ノウハウもないまま募金活動や福島県から避難された方々への食事の世話、県外へ支援のおにぎり作りなど、無我夢中で活動していた事を思い出します。平成27年10月、新庄市総合防災訓練では団員一丸となって50食の炊き出しをするなど、新庄市唯一の赤十字奉仕団として達成感を味わえました。この度の熊本地震において被災された方々の一日も早い復興を願い、赤十字奉仕団として心ばかりの義援金を送りました。新庄市は災害の少ない所ですが「災害は忘れたころにやってくる」。万が一の災害に備える訓練を重ね、地域を守る一助になればと思っております。

## 障がい者グループホーム生活支援・世話人業務スタッフ

### 支援スタッフ募集中! RECRUIT GROUP HOME STAFF

【職種】障がい者グループホーム生活支援・世話人業務【内容】調理・清掃等

【時給】850円～1,000円【勤務地】新庄市【他】各種保険完備・正社員登用制度あり

資格・経験・年齢・性別など不問【連絡先】業務調整係 加藤 ☎23-6027 相談見学可

【公式HP】グループホームピース <http://www.unionsocialsystem.com/>





**熊本地震災害義援金について**  
市役所窓口にて受付していた熊本地震災害義援金は、5月24日現在162,462円となり、日本赤十字社を通して送金しました。引き続き6月30日まで市役所窓口にて募金箱を設置しておりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

4月末現在の  
の新庄人

	36,879人	(37,420人)	3月の異動
男	17,546人	(17,766人)	出生 21人 (7人)
女	19,333人	(19,654人)	死亡 48人 (40人)
世帯数	13,803世帯	(13,757世帯)	転入 295人 (237人)
			転出 221人 (197人)

※( )は1年前の日本人+外国人の数です。

※詳細は「一般社団法人山形県計量協会」のWebページ参照  
◎商工観光課 Tel内線254

**弁護士の無料法律相談**  
**B型肝炎特措法に関する説明相談会**

■対象 集団予防接種でB型肝炎になった人とその家族 ■とき 7月2日(土)13時30分～16時(受付:15時まで)  
■ところ 市民プラザ 第5・第4研修室  
■内容 弁護士による説明会・個別相談会 ※個別申込優先、当日会場での申込み可  
■参加費 無料  
◎全国B型肝炎訴訟新潟事務所 Tel.025-223-1130

**お知らせ**  
**第41回 サマーコーラスフェスティバル**

■とき 6月25日(土)開場13時 開演13時20分 ■ところ 市民文化会館大ホール  
■内容 新庄・最上地域の合唱コーラスグループによる合同合唱祭 ■入場料 無料  
◎サマーコーラスフェスティバル実行委員会事務局 Tel.22-7029

**入居者募集**  
**県営若葉東アパートの入居者募集**

■募集戸数 2戸 ■募集期間 6月15日(水)～21日(火)9時30分～17時  
■入居資格 同居親族要件・収入基準要件・その他資格要件あり  
■料金 家賃:15,700円～23,500円、敷金:家賃の3ヵ月分 ※優遇措置対象・申込方法など詳しくは下記連絡先まで  
◎株西王不動産最上事務所 Tel.23-3116

**初級コース**  
**プラザ陶芸工房(新庄東山焼)**

■とき 第1回:7月3日、第2回:8月7日 いずれも日曜10時～11時30分 ※全8回予定  
■ところ 市民プラザ創作実習室  
■内容 電動ろくろとてびねり器作り  
■参加費 1,300円 ■定員 25名  
◎市民プラザ Tel.22-4200

**申請事業者募集**  
**新製品開発支援事業費補助金**

■対象 市内に事業所を有する製造業等を営む中小企業者(個人事業主を含む)  
■内容 中小企業者が新製品、新技術等の研究開発を行うための必要経費の一部について補助金を交付(補助率2分の1、上限100万円) ■募集締切 6月24日(金)  
◎商工観光課 Tel内線259

**お知らせ**  
**6月23日～29日は男女共同参画週間**

キャッチフレーズは、「意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。」です。男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するために、この期間に私たちのまわりの男女のパートナーシップについて考えて見ましょう。  
◎社会教育課 Tel内線421

**野口英鳳個展**  
**金子みずぶの心象風景と私の書**

■とき 6月29日(水)～7月6日(水)  
■ところ 市民プラザロビー ■テーマ 「みんなちがって みんないい 心が通じ合うひとときを」 ■入場料 無料  
◎事務局・野口 Tel.22-6585

**お知らせ**  
**農業用廃プラスチック・ビニールの回収**

回収日	回収時間	回収場所
6月22日(水)	9:00～10:15	新庄もがみ農協 昭和支店前
	10:30～11:00	新庄もがみ農協 塩野倉庫前
6月23日(木)	9:00～11:00	新庄もがみ農協
	13:30～15:00	萩野支店中央倉庫前
6月24日(金)	9:00～11:00	新庄市農協 東部ライスセンター前
	13:30～15:00	新庄市農協 仁間倉庫前

■回収処理料金 1kgあたり50円(税込)  
■注意事項 ①粗大ゴミ等受付不可②汚れの少ない状態での廃棄③農薬容器・ひも類・苗箱の破片等を混ぜない④農薬容器は空にして水ですすぐこと  
◎農林課 Tel内線269

**催しなど**  
**「あじさい」いけばな展**

■とき 7月9日(土)・10日(日)10時～17時  
■ところ 市民プラザギャラリー  
■内容 色とりどりに咲き誇るあじさいの花のいけばなの展示  
◎新庄華道連盟・庄司 Tel.23-4125

**映画「きみはいい子」上映会**

■とき 7月9日(土)1回目:10時30分、2回目:13時30分、3回目:18時30分  
■ところ 市民プラザ大ホール  
■定員 700人 ■入場料 一般前売り1,100円、一般当日1,500円、中高生当日のみ800円 ■受付時間 平日の10時～16時  
◎更正保護サポートセンター最上 Tel.23-4733

**第33回 かもしかわくわくうんどうかい**

■とき 7月3日(日)  
9時30分～11時30分(受付:9時)  
■ところ 新庄中学校体育館  
■内容 交通安全ルールを盛り込んだ運動会  
◎かもしかクラブ連合会(環境課内) Tel内線438

**初心者のための星空写真教室**

■とき 7月1日～8月5日、毎週金曜日・全6回、19時～21時 ■ところ わくわく新庄 会議室(フィールドワーク1日)  
■内容 デジカメと三脚だけで撮る星空  
■講師 森 茂氏 ■参加費 3,000円(全期間) ■定員 15名  
■持ち物 マニュアルモードが扱えるデジカメ・ケーブルリモコン・三脚・取扱説明書・USBメモリ ■申込 6月25日(土)まで  
◎わくわく新庄 Tel.23-0197

**～山口流～笛の会 in 新庄**

NHK文化センター庄内教室生、山形市や東北各地の篠笛山口流門下生による笛の会。家元山口千壽の特別演奏あり  
■とき 6月29日(水)13時～15時 ※開場は12時50分から ■ところ 市民プラザ3F小ホール ■入場料 無料  
◎篠笛山口流本部 Tel.022-244-3998

— いつもそばに、アークベル —  
**あなたの人生の節目に役立つアークベルメンバーズ**

**アークベルメンバーズとは…**  
月々わずか1,000円からの掛金で、ライフプランに合わせ、様々な特典がご利用できる安心のシステムです。ご婚礼、花嫁衣裳、ご葬儀、成人式など、人生の様々な行事でご利用いただけます。

**ご葬儀プラン**  
ご自宅葬、会館葬、新しい形での葬儀など、あらゆるスタイルに対応

**各種衣裳プラン**  
花嫁衣裳・新郎衣裳  
成人式衣裳・七五三衣裳など

お問い合わせ Arkbell アークベル新庄 TEL.23-1032  
新庄市大字鳥越玉ノ木 1899-9

LPガス・灯油・上下水道工事  
ガス給湯器・ガラストップコンロ・台所・浴室・リフォーム  
— ガスを通して住宅設備のお手伝いをする —

**(株) シンブ。ロ**

新庄市宮内町5番1号 TEL(代)22-1273

## 創業助成金で創業者をサポート

新たに創業する方に対して創業経費の一部を最大6ヶ月間助成を行います。

- 助成対象 商店街空き店舗での創業、UIターンでの創業、女性創業者など
- 受付締切 7月6日(水)

◎新庄商工会議所 TEL22-6855

## 国民健康保険税が変わります

●課税限度額引き上げ  
医療保険分 52万円→54万円  
後期高齢者支援金等分 17万円→19万円  
介護納付金分 16万円(変更なし)  
全体の課税限度額 85万円→89万円

●5割軽減・2割軽減の基準額の見直し  
低所得者の軽減措置を拡大するため、対象となる世帯の軽減判定所得が引き上げられました。※7月中旬に国民健康保険税納税通知書を送付します。

◎税務課課税室 TEL内線141、153

## 地域青少年健全育成助成事業

地域の青少年健全育成活動の推進のために、市民のみなさんが企画・実施する事業に対し、予算の範囲内で、審査のうえ事業経費の一部を助成します。

- 対象 市内の自治会・子ども会など、地域にかかわる団体
- 助成額 対象経費の2分の1以内(上限あり) ※団体の運営費や懇親会の経費など、事業実施に直接関わらない経費は対象外
- 締切 6月30日(水) ※詳細は「新庄市青少年育成市民会議」のWebページ参照

◎市青少年育成市民会議 TEL29-2345

## シルクロード・ネットワーク・新庄フォーラム2016

### 「原蚕の杜」から絹産業遺産の再生・活用・継承を学ぶ

- とき 6月25日(土)①13時～、②18時30分～、③26日(日)9時30分～
- ところ 新庄ニューグランドホテルほか
- 内容・参加費 ①フォーラム・1,000円(資料代)、②交流会・5,000円、③見学会(昼

食付)・2,000円 ■申込締切 6月17日(金)  
◎商工観光課 TEL内線249

## 参加者募集

### 新庄幼稚園ぴよぴよクラブ

子育て支援のため、幼稚園を開放します。

- 対象 0～4歳児
- とき 6月21日(火)から、29年2月21日(火)まで、毎月1回(8,9,12月を除く)9時45分～11時 ※プール開放もあります。
- ところ 新庄幼稚園
- 参加費 無料
- 持ち物 子どもの上履き
- 申込 事前に電話で

◎新庄幼稚園 TEL23-1093

## 参加者募集

### 初心者料理教室

- 対象 20歳以上
- とき 6月28日(火)10時～ ※10月まで、毎月第4火曜日に開催しています。
- ところ 萩野地区公民館
- 内容 旬の素材をいかした料理を学ぶ
- 参加費 1,000円(1回あたり)
- 定員 先着15名
- 持ち物 エプロン、三角巾
- 申込締切 6月21日(火)

◎萩野地区公民館 TEL25-2016

## 山形県委託事業

### 若年非正規労働者正社員化事業

- 対象 45歳未満の求職活動中の非正規労働者または求職者
- とき ①6月22日(水)、②6月29日(水) ①、②共に1回目は13時30分、2回目は15時
- ところ ①最上広域交流センターゆめりあ、②市民プラザ
- 内容 研修、キャリアカウンセリング、職業紹介、職場定着支援

◎キャリアバンク(株) TEL023-633-5608

## お知らせ

### 第32回 チャリティー歌謡ショー

- とき 7月3日(日) 開場11時、開演12時
- ところ 市民文化会館大ホール
- ゲスト 石原詢子
- 入場料 指定S席3,000円、指定A席2,500円、自由席2,000円

◎新庄歌謡振興会 TEL22-6131

## 参加者募集

### 郷土料理教室

- とき 6月30日(休)9時30分～正午
- ところ 市民プラザ調理室
- 内容 笹巻き作り
- 参加費 500円
- 定員 20名
- 申込締切 6月27日(月)

◎食改事務局(健康課内) TEL内線513

## 参加者募集

### 第2回 たんぽぽクラブ

- 対象 2～4歳の幼児と保護者
- とき 7月2日(土)10時～11時30分(受付は9時20分～9時40分)
- ところ 金沢幼稚園
- 内容 親子あそび(東京からはば先生が来ます)
- 持ち物 内ズック
- 参加費 200円
- 申込締切 7月1日(金)

◎金沢幼稚園 TEL22-6052

## お知らせ

### きれいな川で住みよいふるさと運動

- とき 7月3日(日)6時～8時
- ところ 市内8河川
- 内容 河川清掃(ゴミ拾い、除草など) ※本年度から1回のみ開催です。地区独自で2回目の河川清掃を行う場合、都市整備課でゴミ等の回収をしますので事前にご連絡ください。

◎都市整備課 TEL内線529

## 無料体験生募集

### 萩野地区公民館太極拳教室

- 対象 成人
- とき 7月7日(休)9時30分～、毎週木曜日
- ところ 萩野地区公民館
- 内容 ストレッチ体操、簡易な太極拳
- 参加費 無料
- 申込締切 6月30日(休)

◎萩野地区公民館 TEL25-2016

## 2年に一度の大切な検査

### 特定計量器定期検査のお知らせ

- 対象 取引・証明行為に計量器を使用している事業所など
- とき 6月22日(水)～24日(金)10時30分～15時
- ところ 上下水道庁舎正面玄関前

地元新庄産のさくらんぼ

6月20日頃  
もがみ物産館にて販売開始予定

お問い合わせ先  
もがみ物産館 TEL 28-8886

広告：新庄市果樹研究会

業務拡大のため  
正社員・パート・アルバイト  
大募集

※詳細はハローワーク新庄または福原鮮魚店まで

仕出し・宴会・オードブル  
各種承ります。

新庄市下金沢町 15-11  
TEL FAX 0233-23-2812



# こてんぐ隊がゆく

新庄の歴史を学ぶ



チーム

**Happiness**

ハピネス

メンバー

新庄南高等学校 2年

矢口紗也華、中島早葵、横山さや、森華凜

北辰小学校元気創出プロジェクトを探る



📍 場所：北辰小学校

北辰小・地域・山形大学の共同プロジェクト取材しました。



♡ 北辰小6年生の笹原敏昭さん、今田莉乃さん、佐藤杏耶さんに元気創出プロジェクトの概要をお聞きました。そして、このプロジェクトを通して学習した色々な「北辰の宝」を紹介してくれました。

♡ イチオススポットとして紹介してもらった「イバラトミヨ」を見に、中川原公民館に隣接する保全池にきてみました。残念ながらイバラトミヨを発見することはできませんでしたが、とても綺麗な水の池でした。

♡ プロジェクトに協力してくださっている山形大学のサークル「チーム道草」の皆さん。左から、斉藤美希さん、南城孝洋さん、野坂朱里さん、小野寛成さん、望月鞠那さん。

北辰小学校では、来年度の創立80周年に向けて、地域資源や地元の宝物をまとめた記念冊子の発行を目指しています。

この活動には、地元住民や山形大学のボランティアサークル「チーム道草」が参加し、児童と一緒に学習会や郷土検定などさまざまな交流を通して、地域を知る活動を行ってきました。

今回取材させて頂いた児童の皆さんからも、普段接することがない大学生との交流は、とても楽しかったという声が聞かれました。参加してくれている大学生も新庄出身者は誰もいないそうで、外からの新鮮な目線で新庄という場所を見ることができるようで、「そんなものがお宝に?」というように、その意見や感想に驚く事もあるそうです。

来年度の記念冊子発行に向けて、今年度はみんなで調べた「宝物」をマップにし、学年PTA活動としてウォークラリーをすることも予定しているそうです。

私たちも、こてんぐ隊として、こういった活動を見習いながら、「新庄の宝」を紹介していければと思います。